



No.2542

主日礼拝 順序

2026年10月4日



受付  
司会  
献金  
奏楽

礼拝当番は  
礼拝堂に集まった人の中で  
可能な方に担当いただきます。

前奏  
招きの言葉  
讃美歌  
讃美歌  
聖書  
祈り  
讃美歌  
お話し  
讃美歌  
献金  
報告  
讃美歌  
祝福の祈り  
後奏

[32] イザヤ書第57章15節  
32  
子どもたちへのお話 あるいは 悔い改めの黙祷  
5 6 (3節)  
詩篇 1 4 5 編 1 5 節  
(新共同訳聖書の旧約聖書 9 8 6 ページ・または下記を参照)

司会者  
一同  
一同  
一同  
司会者  
一同  
一同  
司会者  
一同

川上直哉 牧師

\*当教会では 着席のまま礼拝を守っています。  
\*旧約聖書は前半(P.1502まで)、新約聖書はその後ろです。  
\*献金の額はいくらでも結構です。持ち合わせがないときは次の機会に。

∞〇∞〇∞〇〇〇∞ 本日の聖書 ∞〇∞〇∞〇〇〇∞  
よろずのものの目はあなたを待ち望んでいます。  
あなたは時にしたがって彼らに食物を与えられます。

∞〇〇〇〇〇〇〇 今週の集会 ∞〇〇〇〇〇〇〇

☆「傘の神学」読書会 10月5日(月) 19:30～ オンラインにて

☆「御言葉と祈りの時」 10月7日(水) 19:30～ オンライン併用

☆「フォーサイス」読書会 10月8日(木) 19:30～ オンラインにて

∞〇〇〇 次週の予告 (10/11) ∞〇〇〇

☆ 主日礼拝 (お話：川上直哉 牧師)

[ 聖 書 ] エレミヤ書17章14節  
[ お 話 ] 「癒してください。救ってください」  
[ 讃 美 歌 ] 34 58 449 92 [招きの言葉] 31

受 付  
奏 楽

礼拝当番は礼拝堂に集まった人の中で  
可能な方に担当いただきます。

∞〇∞〇〇〇〇〇〇 お知らせ ∞〇∞〇〇〇〇〇〇

✦今後の予定は以下の通りです

・10月8日(木)「すすきだ音楽隊」コンサート(10時半～)

・10月11日(日)日本基督教団柴宿教会で礼拝奉仕(14時半～)

・10月25日(日)地区講壇交換  
・・・この日の礼拝用に「地区宣教共働連帯金献金」の袋を準備しました。地区の連帯を覚えて、ご準備ください。

・10月27日(火)地区婦人会研修会(仙台北教会にて・川上牧師が講師担当)

・11月1日(日)永眠者記念礼拝

・11月29日(日)アドベント開始

《 先週の集会統計 》

|                            |         |                            |    |
|----------------------------|---------|----------------------------|----|
| 聖日礼拝                       | 12人     | み言葉と祈りの会                   | 6人 |
| 早朝礼拝                       | 3人      | 聖餐式                        | 7人 |
| 月定献金                       |         | 特別献金                       |    |
| <div>お金の袋をここに貼ってください</div> |         | <div>お金の袋をここに貼ってください</div> |    |
| 席上献金                       | ¥16,611 |                            |    |

# 週報別冊

2026年10月4日号

## 1. 教会宛に、以下の通信が届いています。

### 【日本基督教団石巻栄光教会関係】

- 「仙台青年」（仙台YMCA）：教会園舎二階を活用くださっている団体からの通信です。基幹事業である専門学校が新しい体制となることの報告などが掲載されています。

### 【日本基督教団・東北教区関係】

- 「学報」（農村伝道神学校）：「東京ドームに等しい」敷地を「農村伝道」の神学校として管理してきた立場から、「機械の力を借りて」環境破壊を続けてしまったことへの懺悔と模索を記した「古から遺されたもの」（教師 池迫直人さん）などが掲載されています。
- 「日本基督教団教師検定試験のお知らせ」（日本基督教団東北教区）：2027年度の試験に向けて、11月16日（土）必着で、受付を開始したことの連絡をいただきました。
- 「教団新報」（日本基督教団）：「各教区の財政状況厳しく」と題した全国財務委員長会議・予算決算委員会報告などが掲載されています。
- 「いずみ」（日本基督教団東北教区放射能問題対策室）：「3.11子ども甲状腺がん裁判を傍聴して」（協力委員 保科隆さん）等が掲載されています。

### 【その他団体・教会関係】

- 「止揚」（汀会）：世代交代した止揚学園からの通信です。
- 「SINAPIS」（カトリック大阪高松大司教区社会活動センター・シナピス）：「高山右近に学ぶ統治者のあり方」（シナピスセンター長 松浦謙さん）などが掲載されています。

## 2. 牧師動静

9月28日（月）

朝から東京に行き、一件の訪問をして聖餐式をし、午後から全キリスト教災害支援ネットワークの全体会合に出席しました。

9月29日（火）

東京から戻り、中澤先生が主宰する実践宣証会議に出席し、夜、日本基督教団仙台宮城野教会で合唱の練習を主宰しました。

9月30日（水）

午前中、休暇を頂き、午後、お一人の訪問をいただいて教会で接遇し、夜、祈祷会を主宰しました。

10月1日（木）

朝、お一人の訪問をいただき教会で接遇し、午前中、一件の訪問をして「大人の教会学校」と聖餐式をし、午後、食品放射能計測プロジェクト共同運委員会をオンラインで主宰しました。

10月2日（金）

午前中、蛇田復興公営住宅集会場でのヨガ教室の手伝いをし、午後、仙台YMCAの会議に出席し、夕方、米国「福音派」に関するシンポジウムにオンラインで参加し、夜、「生きているだけで救われている」読書会をオンラインで主宰しました。

10月3日（土）

飯坂温泉で行われたワイズメンズクラブ北東部会に出席しました。

- 10月11～12日に、いずみ愛泉教会の小西先生をゲストにお迎えして、追分温泉で、「教会の遠足」をいたします。よい交わりの時となりますように、お祈りください。

10月5日（月）

日中、宮城刑務所で教誨活動をし、夜、「傘の神学」読書会をオンラインで主宰します。

10月6日（火）

午前中から午後にかけて、田尻教会で牧師会に参加し、夕方、反貧困みやぎネットワークの運営委員会に出席し、夜、日本基督教団仙台宮城の境界で合唱の練習を主宰します。

10月7日（水）

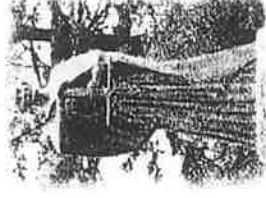
日中、お一人の訪問をいただいて教会で接遇し、夜、祈祷会を主宰します。

10月8日（木）

午前中、「すすきだ音楽隊」の皆さんの接遇をし、午後、休暇をいただき、夜、フォーサイス読書会をオンラインで主宰します。

# 巻頭言

高山右近に学ぶ「統治者」のあり方



シナピスセンター長 松浦 謙

戦国時代の武将であった高山右近は高槻城の城主となり、託された領地を治め、統治する権威を持っていました。人々の上に立つ者としての彼の生き方から多くのことを学べます。ちなみに彼の洗礼名「ユスト」は義という意味ですが、一般の人々が考える「正義」ではありません。神が望んでおられる正しさです。すべての人のいのちは神様から与えられたもので、一人一人が犯すことのできない尊厳を持っています。右近はこの信仰に基づいて、ミゼリコルディア（慈悲）の組を作り、今という弱い人の立場に立った「社会福祉活動」を推進しました。死者の棺を自ら運んで弔い、その遺族や孤児、困窮する家族に手厚い保護をしました。

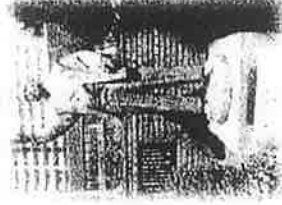
当然のことながら、彼自身、上に立つものとして難しい決断を迫られることがありました。右近の主君の荒木村重が、当時天下統一を目指していた織田信長に反旗を翻したのです。右近は村重に妹と息子を人質として預けていました。荒木村重に忠誠を尽くさなければ彼らの命は危機にさらされます。一方信長は右近が自分に従わないなら、領内のキリシタンや神父たちを殺害すると脅したのです。窮地に立った右近は、オルガンティノー神父の助言を受けた上で、莫剣に神の助けを祈りました。そして最終的には、武器を手放し自らの地位を捨てる決意で織田信長のもとに行き一切を返上して、高槻城を明け渡す道を選びました。

右近の対応に驚いた織田信長はキリシタン殺害を思いとどまり、右近を領主として復権させました。形勢不利と見た荒木村重は人質を解放して、逃亡しました。右近は人々のいのち（人権）を守るために自分を犠牲にすることを厭わなかったのです。

イエスが弟子たちに言われた次の言葉があります。

「諸民族の支配者たちはその上に君臨し、また偉い人たちが権力をふるっている。しかし、あなた方の間では、そうであってはならない。あなたがたの中で偉くなりたい者は、皆に仕える者となり、あなたがたの中で頭になりたいものは皆のしもべとなりなさい。人の子が仕えられ、ためでなく仕えるために、また、多くの人の身代金として自分のいのちをささげるために来たのと同じように」（マタイ 20:26）

教会は政治に携わる人、国を治める人のために祈ります。地上的な権力を持ち大きな責任を託された人が、一人ひとりの人権を守り、すべてのいのちを大切にし、神の義に基づいた正しい判断が出来ますように。



カトリック金沢教会の高山右近像

10月9日（金）

朝から教誨師会の催事に参加し、夜、ワイズメンズクラブの役員会に出席します。

10月10日（土）

午前中、仙台市の宮城県神社庁で宮城県宗教学者連絡協議会の会議に出席し、午後、仙台白百合女子大学カトリック研究所の研究会に出席します。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、ご遠慮なく牧師のメールアドレス、ご連絡ください。上記日程を調整して、お会いしたく存じます。